

サザエさん商店街通り連合会

どんな商店街？

福岡市の西部地域にある5つの商店街(オレンジ通り商店街、西新中央商店街、西新中西商店街、高取商店街、藤崎通り商店街)がひとつにまとまってできた連合組織です。地域に愛される商店街を目指して活動しています。



第21回サザエさん商店街通り夢まつり

地域の文化資源である「サザエさん」を活用し、

1. 商店街の課題

連合会は、5つの商店街が連携する形で構成されていますが、**広域的な一体感をもった情報発信や賑わいづくりの取組が十分に機能していない**という課題があります。また、昨今の物価高騰により、必要な運営費用が大きくなり、負担となっている状況です。



2. 「第21回サザエさん商店街通り夢まつり」を開催

夢まつりの中で、「勝鷹水神第21回記念式典(紅葉八幡宮宮司による祈願祭)」「オープニングセレモニーおよびパレード」「各商店街による抽選会・縁日・パフォーマンスステージ・スイーツ&フード祭」「サザエさん焼き実演販売」などの多様な企画を、**地域の方々や学生ボランティア、早良警察署など多くの方と一緒に取り組みました。**



3. 効果があったと思われること

混雑対策として遊撃警備員も含めた警備体制の構築や、交通規制・看板の設置や緊急連絡網の整備など、高齢者から子どもまで参加しやすい環境づくりに取り組んだ結果、**約3万人の来訪者があり、多くの方に広域的な一体感を感じていただけた**と思います。

また、店舗売上や地域財産であるサザエさんの認知向上に寄与できたほか、**地域・学生・企業・行政の協働関係が構築**できました。



4. 来街者の声・会員さんの声

来街者の「笑顔」が多かったイベントでした。従事した学生アルバイトからは、「地域の方々と協働できて良かった」など前向きな声が聞かれ、次世代の担い手育成にもつながりました。また、「当日の売上が良かった」という会員の声も聞かれました。

5. 反省点や今後の取り組み

次年度は、各商店街に責任者を設けて連絡体制を一層強化し、より安全で円滑な運営を目指します。また、警備動線や周知方法の改善にも取り組み、来場者・出店者・地域住民が安心して楽しめる環境づくりを進めていきます。